

# 博物館 topics

**那覇市歴史博物館企画展 「山田真山が描いた世界」(1)**

沖縄を代表する芸術家の一人、山田真山(本名 渡嘉敷兼慎、童名 真山)は1885年(明治18年)、壺屋村(現那覇市壺屋)に生まれました。父は士族で儒学者でしたが、世代わりの時代に家で八重山に移住し、苦しい生活を送りました。真山は幼少時から手先が器用なことで知られ、その才に着目した大工に引き取られて十代前半に東京へ移り住みました。大工仕事を通じてしだいに造形に目覚めた真山は、苦学の末、東京美術学校(現東京芸術大学)に入学し、彫刻と日本画を学びました。山田泰雲、小堀鞆音ら高名な芸術家たちに師事した真山は才能を開花させ、1914年(大正3年)に文展に入賞したことを皮切りに数々の絵画・彫刻作品が入選を果たしました。芸術家として地位を築いた真山は、昭和初期には明治神宮聖徳記念絵画館に「琉球藩設置の図」を奉納するといふ栄誉も得ました。



▲林和靖像

1940年(昭和15年)に帰郷した真山は悲惨な沖縄戦を体験し、さらに息子二人が戦死したことも相まって世界平和への想いが強まり、沖縄戦終結の13回忌にあたる1957年(昭和32年)、72才にして平和祈念像の制作にとりかかりました。様々な方面から基金を募りながら自宅のアトリエで制作にあたりましたが、その完成を見ずして1977年(昭和52年)92才で亡くなりました。像は真山の制作した原型をもとに、その翌年完成し、現在は糸満市の平和祈念堂に安置されています。本企画展では、山田真山の絵画・彫刻とともに、関連資料を展示し、その足跡と作品世界を紹介いたします。

開 1月5日(土)～2月13日(水)  
入館料 一般300円

開館時間10時～19時 木曜休館 ☎869-5266

## 那覇市立壺屋焼物博物館イベント情報

**平成24年度協働のまちづくりin壺屋 第14回新春もちつき大会**

地域とともに新年を祝い、子どもたちの健やかな成長と壺屋地域の活性化を図ることを目的に、もちつき大会を開催します。当日は、もちつき体験とともに、おいしいつぎたてのおもちが無料でふるまわれます。

■ 那覇市立壺屋焼物博物館友の会  
■ 1月5日(土) 10時30分～12時  
■ 那覇市立壺屋焼物博物館玄関前広場  
■ 無料  
■ 不要。当日、博物館玄関前広場に集合して下さい。



新春もちつき大会の様子

**学芸員と展示を見よう～常設展ギャラリートーク～**

■ 1月20日(日) 午前10時から1時間程度  
■ 常設展の観覧料が必要です(市内の小・中・高校生は無料)  
■ 不要。当日、博物館1階受付前に集合して下さい。

開館時間10時～18時(入館は17時半まで) 月曜休館  
※ただし、月曜が祝日の場合は開館 ☎862-3761 ㊟862-3762



新しく「情報コース」(大学院)が「情報プログラム」(大学院)が加わります!

新たなコースとプログラムは、「情報」の概念を明確化し、理論体系にそってその性質や特徴を学ぶとともに、実際の情報技術がどのような場面で適用されるかを学ぶことができます。

専門科目には、「インターネット」「コンピュータの動作と管理」「データ構造とプログラミング」他17の科目を揃えています。

放送大学長 岡部 洋一  
東京大学名誉教授、工学博士(東京大学)

平成25年度 4月入学生募集集中

募集期間 平成24年12月1日(土)～平成25年2月28日(木)

世代を問わず 全国で8万人が学ぶ

**放送大学** 放送大学大学院

沖縄学習センター (琉球大学構内:地域国際学習センター棟4・5階)

- 学力試験はなく書類審査のみで入学できます。
- 学士号取得までの4年間の学費は706,000円。最長10年間在学可能です。
- 資格取得に利用できます。
- 一流の講師陣から学べます。(各分野トップクラスの講師陣約1,000人)

0120-864-600  
www.ouj.ac.jp

放送大学は、放送大学学園(文部科学省・総務省所管)によって設置された正規の大学です。  
TEL:098-895-5952 〒903-0129 西原町字千原1番地  
個別相談随時受付中/10:00～17:00(月曜・祝日休館)  
★資料請求や出願は、インターネットでもできます!

**健康増進と 交流の輪を広げて**

～第30回那覇市障がい者運動会～

11月25日(日)、柔らかな陽ざしに包まれた秋空のもと、「第30回那覇市障がい者運動会」が開南小学校グラウンドで開催されました。この大会は、障がい者や家族の健康増進と交流の輪を広げることを目的に毎年行われています。参加者は、那覇、首里、真和志、小禄の4地区に分かれ、リレーやパン食い競走など全14種目の競技で対抗戦を行いました。選手や家族、関係者らがひとつになり、会場は終始温かい熱気に包まれました。

**身近な道路の環境美化で、安心・安全なまちづくり**

～那覇市道路ボランティア協定書調印式～

11月30日(金)、「道路ボランティア協定書調印式」が行われ、新たに沖縄パナソニック特機株式会社、有限会社金星建設、株式会社和高建設工業、株式会社伸和建設の4社と協定を結びました。

道路ボランティアは、地域の企業や団体が身近な道路の清掃美化を実践する「協働によるまちづくり」の一環です。出席した各社代表者みなさんは、「今後もさらに地域や社会に貢献できる活動を頑張りたい」と抱負を述べました。

**熱い声援・温かい支援 ありがとうございます**

～第28回NAHAマラソン～

12月2日(日)午前9時、第28回NAHAマラソンが開催され、2万4333人のジョガーが南部路の42.195kmを駆け抜けました。

今年の大会は、あいにくの雨空のもと開催となりましたが1万7657人が見事に完走(完走率72.56%)。男子は大中健嗣さん(京都府)が連覇、女子は廣瀬光子さん(東京都)が初優勝をしました。また、今年のスターターは、昨年見事日本一になった読売巨人軍の宮國投手がつとめました。

はじめていやーさい! 「中核市なは」

90日 (1月1日付)

**第5回 中核市カウントダウン 電光掲示板点灯!**

中核市「那覇市」誕生100日前となった12月22日(土)、市役所新庁舎正門前の大きなガジュマルの木の下に「カウントダウン電光掲示板」を設置しました。

街のイルミネーションと相まって、県内初の中核市誕生に向けて期待感が高まります。

中核市になって新たに手にするパワーアップ、スピードアップ、レベルアップした「大きな力」で、このガジュマルの木のように枝を広げ、大地にしっかりと根を張り、風格ある那覇市をみんなで作っていきましょう。

設置場所のガジュマル

平成25年4月1日 中核市「那覇市」誕生!

ともにおもろく えがお輝く 新しい那覇市へ

あと100日

はじめていやーさい! 中核市なは

▲カウントダウン電光掲示板

【お問い合わせ】 行政経営課 中核市移行準備室 ☎861-5033  
【ホームページ】 <http://www.city.naha.okinawa.jp/kakuka/tyuukakusi/>